

第23回 臨床研究部会	資料 1 - 2
令和3年7月29日	

# 臨床研究法改正に資する CRBの現状調査

令和3年度厚生労働省特別研究班

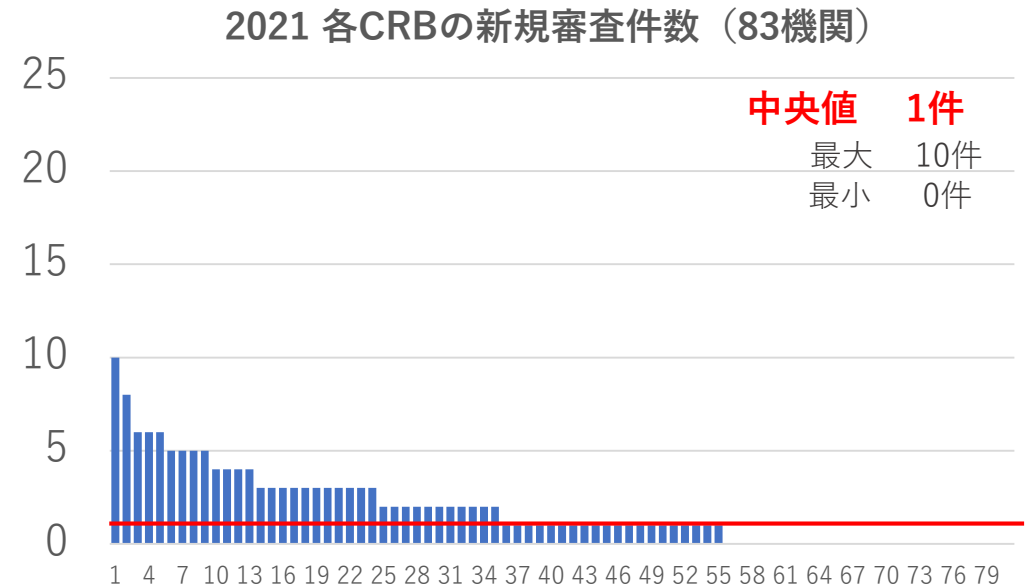
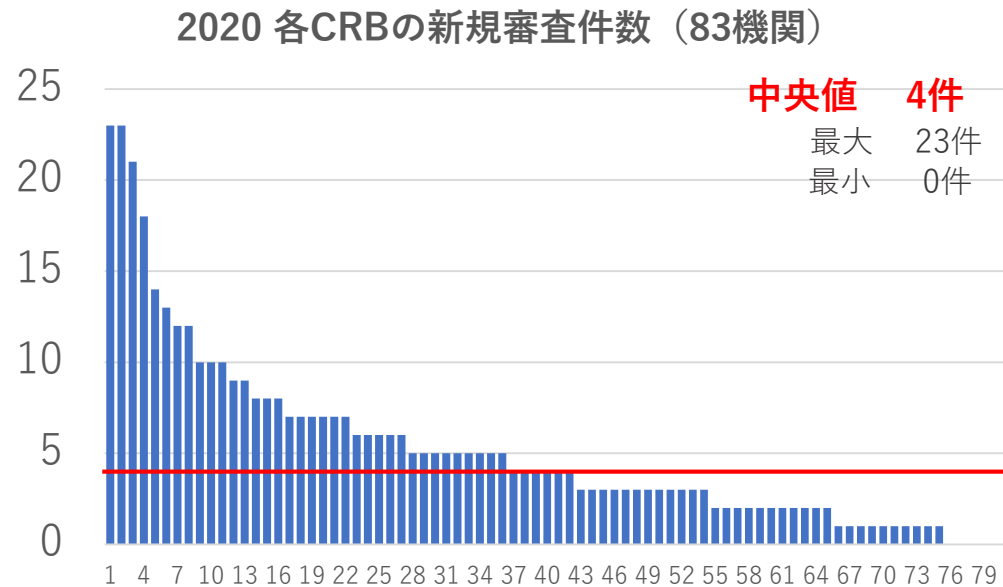
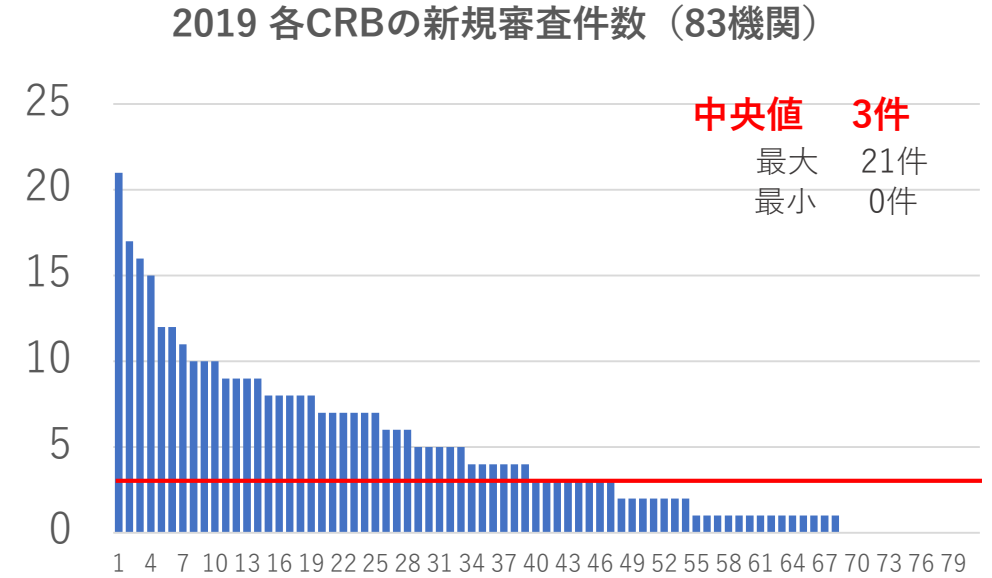
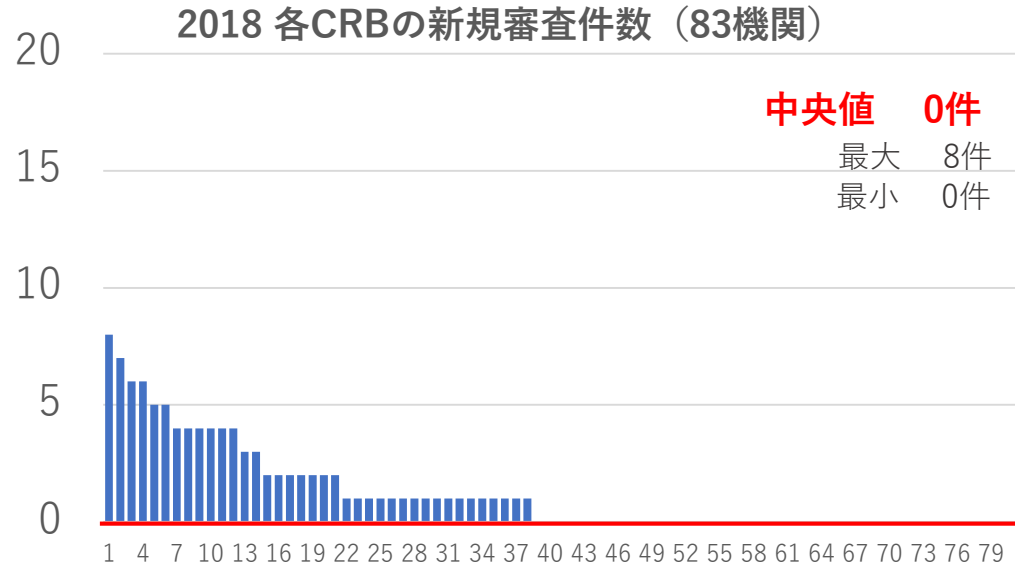
吉田雅幸

(東京医科歯科大学生命倫理研究センター)

# 調査について

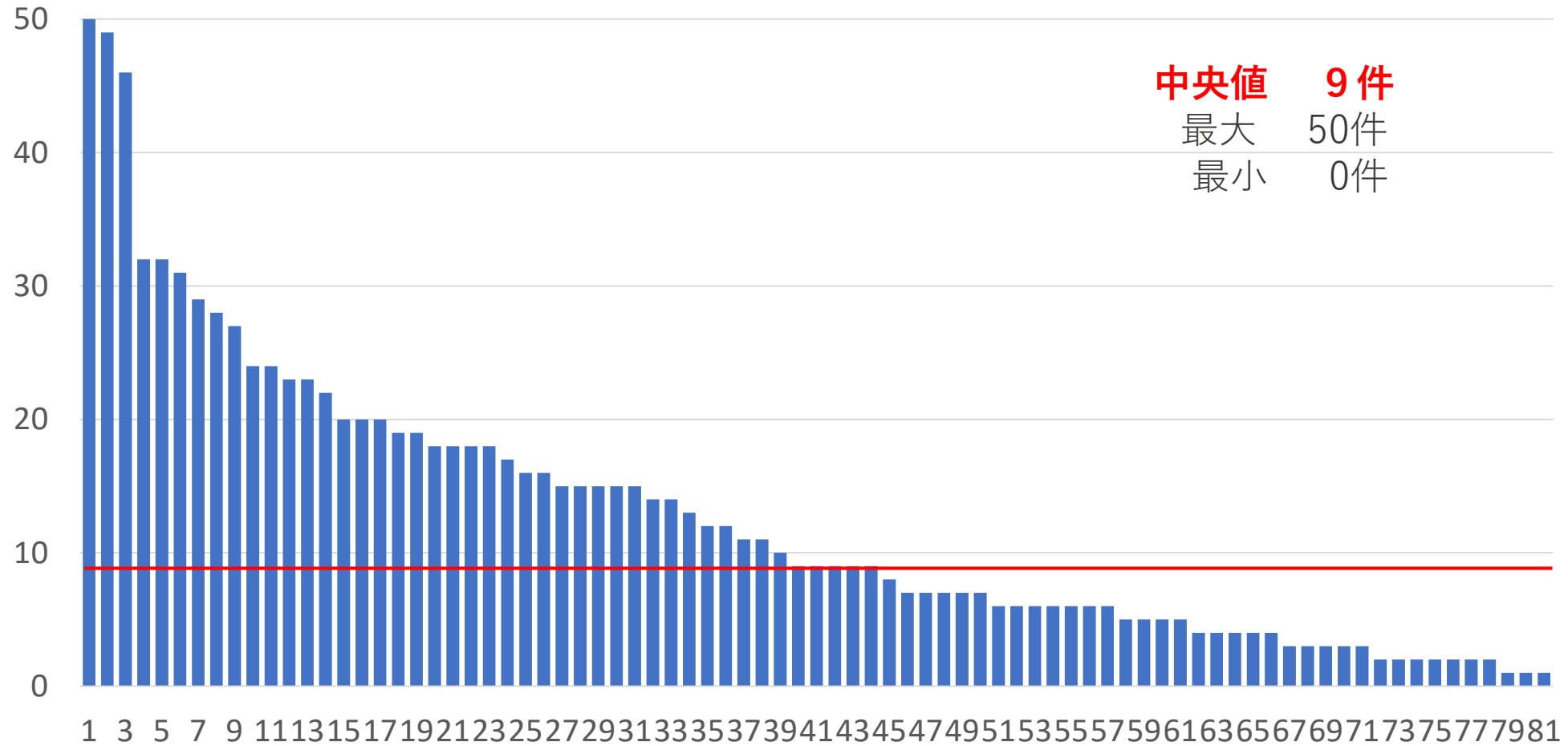
- 調査期間 2021年5月12日から5月27日まで
- 調査方法 メールによるエクセルシート送付
- 配布先 97委員会 (2021年5月12日現在のjRCTより)
- 回答 83委員会 (回収率85.6%)

# (1) 新規審査件数分布 (年度別)

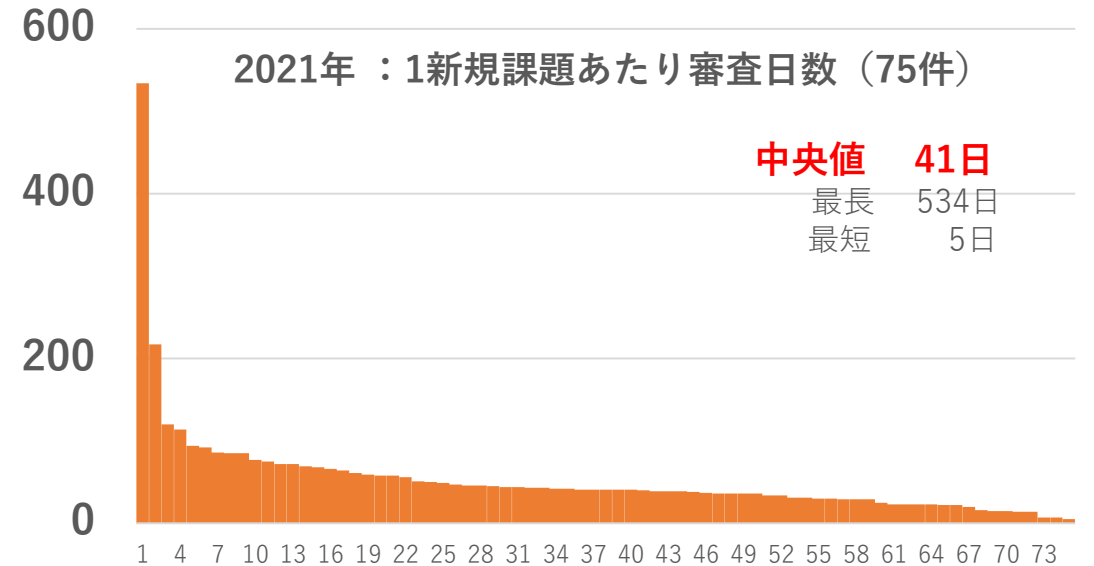
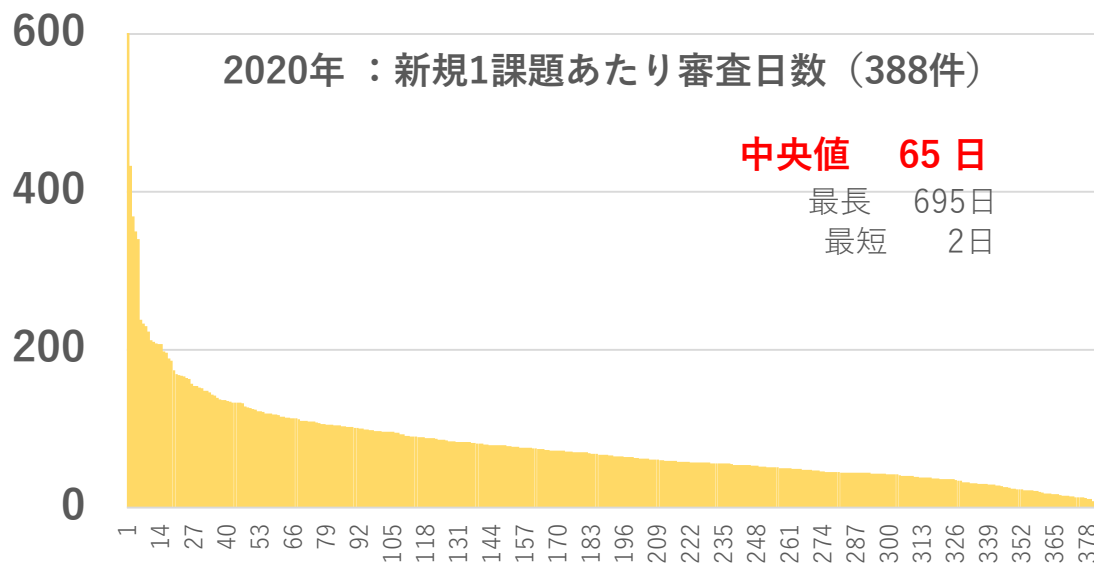
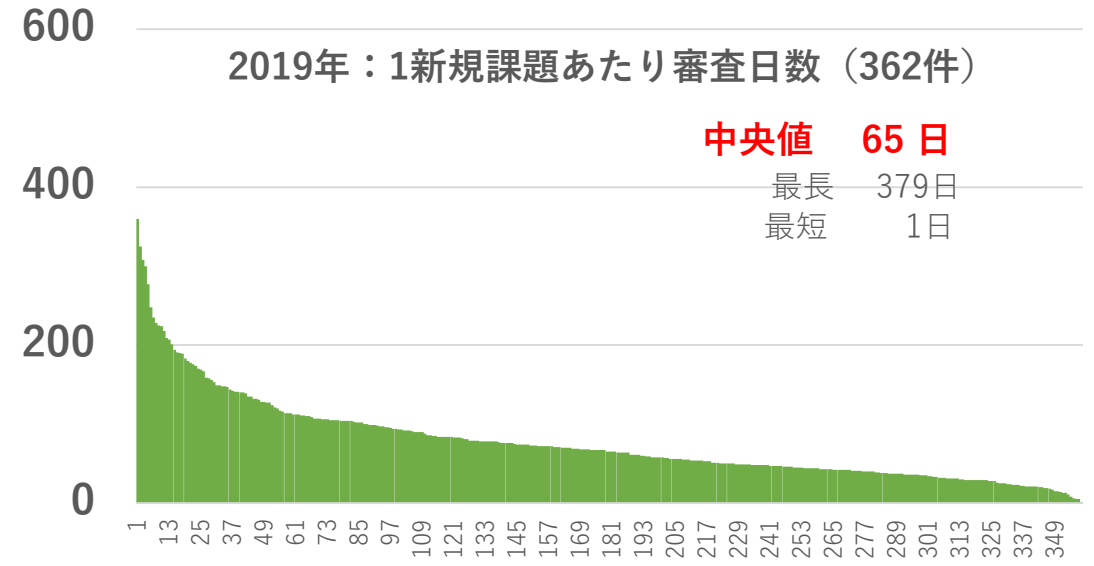
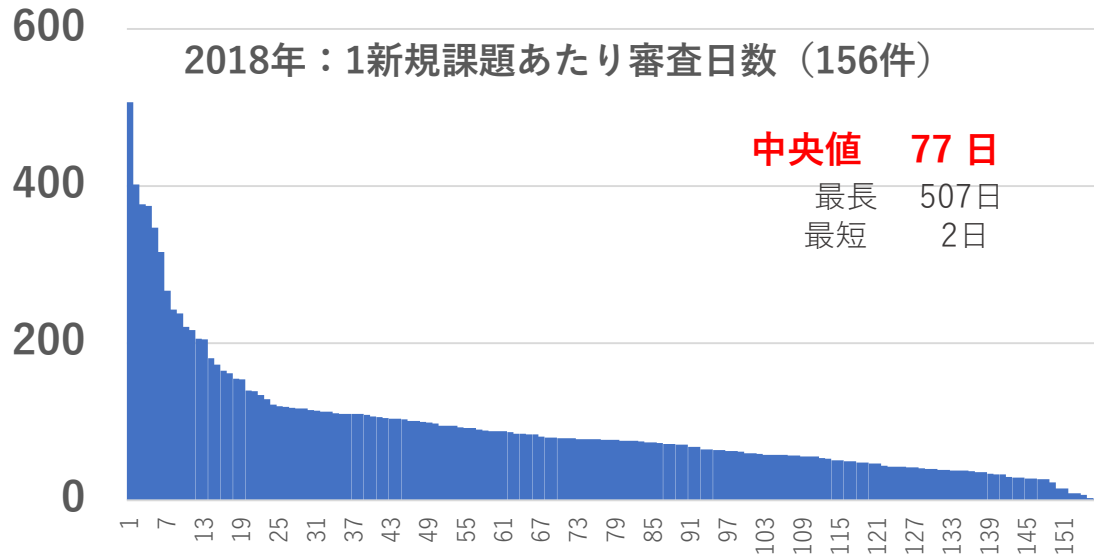


# (1) 新規審査件数分布 (累積)

## 2018～2021の累積新規審査件数 (83機関)

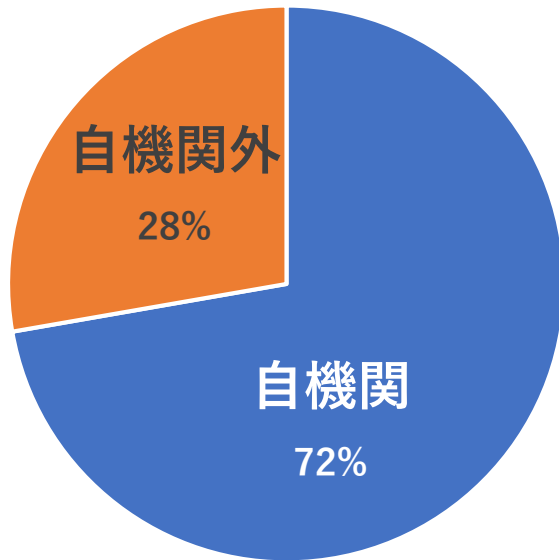


# (2) 1 課題当たりの審査日数分布

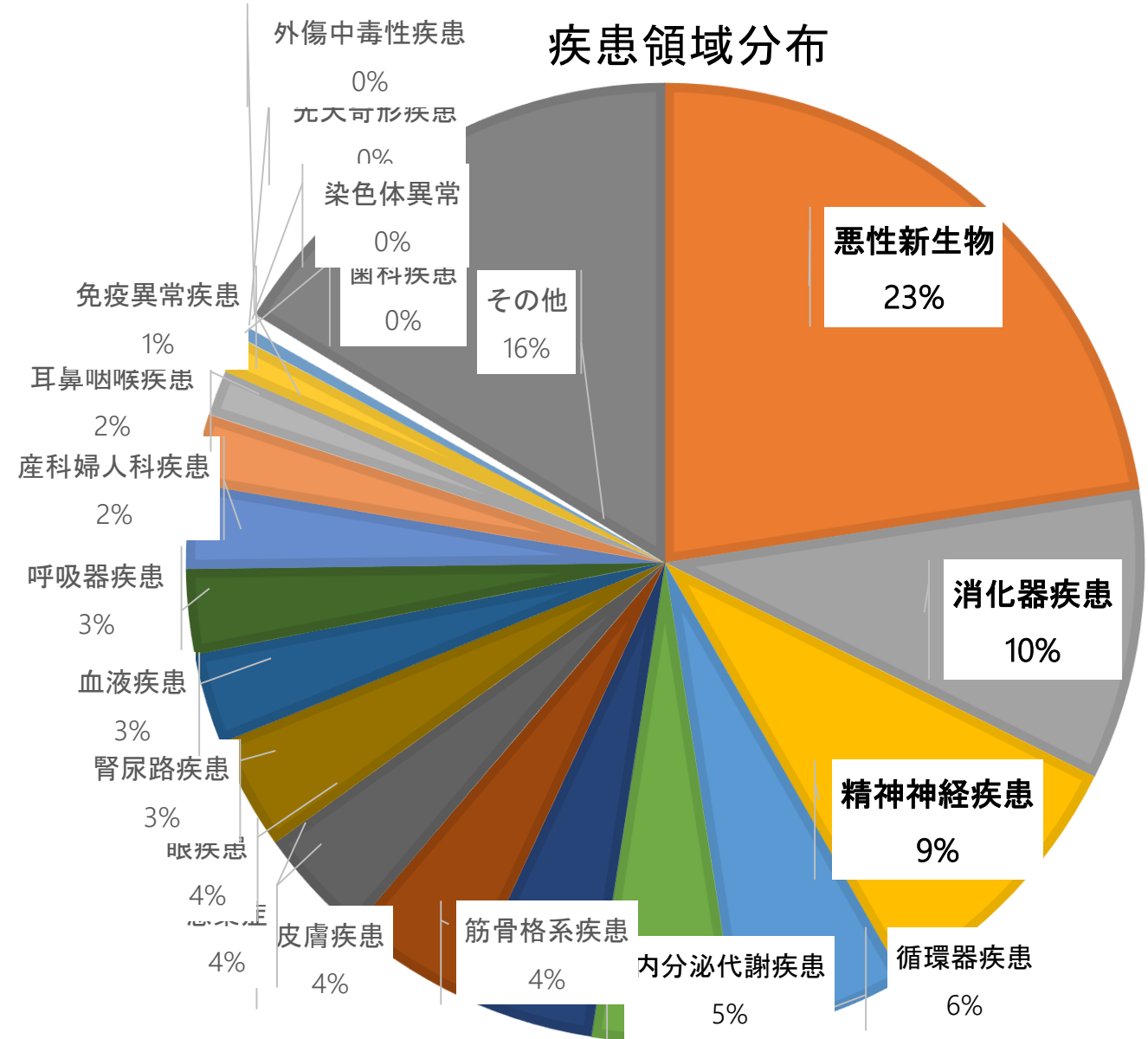


# (3) 申請課題について

申請機関内訳

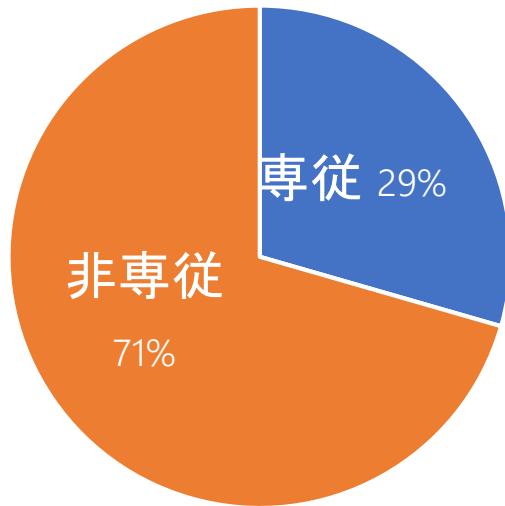


疾患領域分布

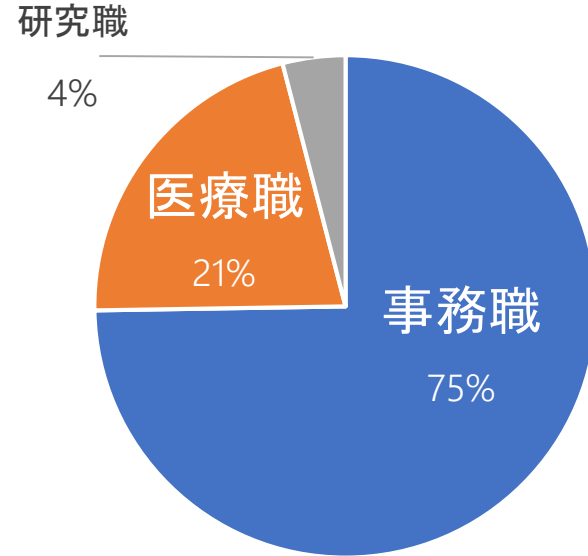


# (4) 事務局体制

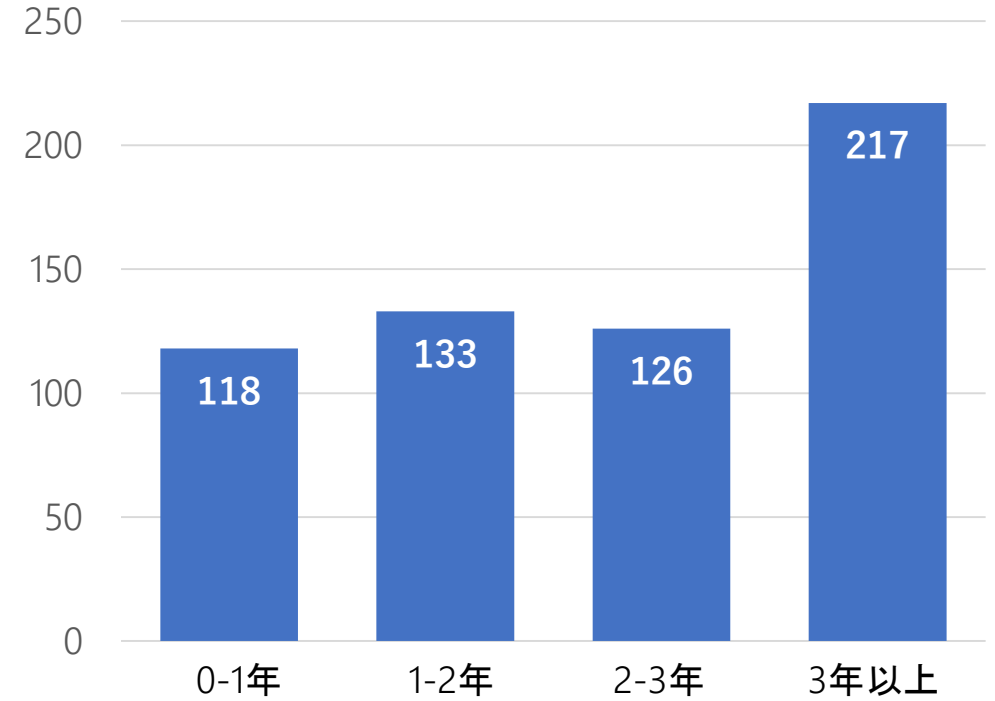
### CRB事務局員構成



### CRB事務局員職種

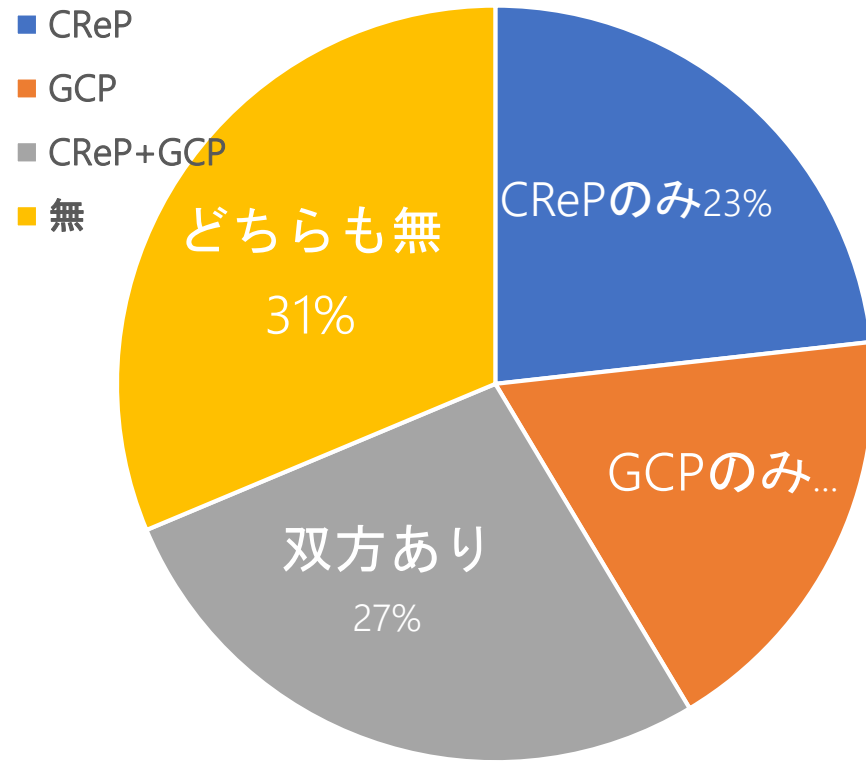


### CRB事務局経験年数

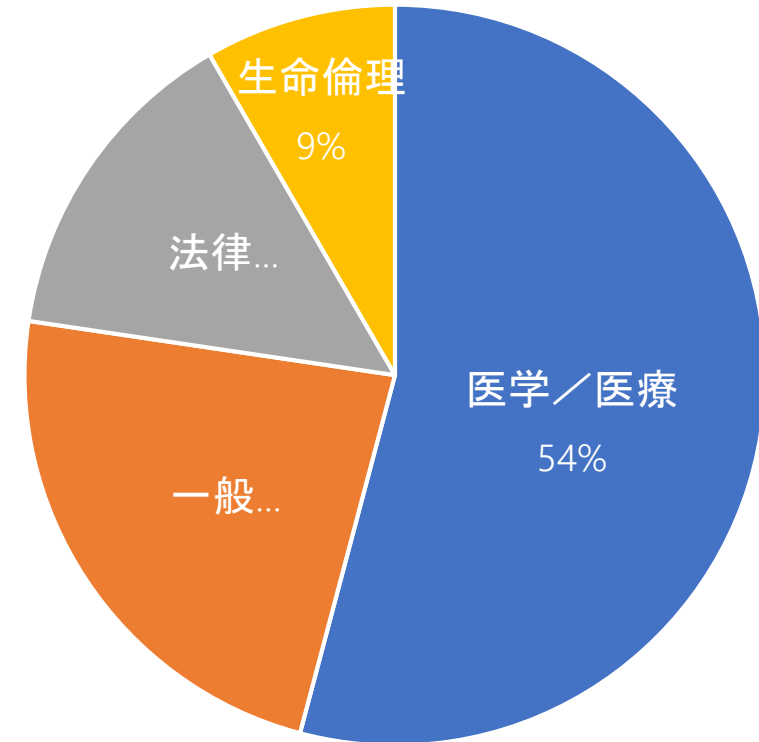


# (4) 事務局体制 (委員構成)

### 事務局関連資格保持者の有無



### CRB委員構成





# まとめ

- 97CRBを対象に調査を行い、83CRBより回答を得た。
- 各CRBにおける新規の審査件数は、ばらつきが大きいですが、概ね年間3、4件程度であった。
- 1課題あたりの審査日数は年度を経るに従い、短縮化の傾向はあり、直近では約40日であった。
- 自機関からの申請が7割を占めていた。
- 事務局スタッフは非専従、事務職が7割を占めていた。
- CRB関連資格を有するスタッフが在籍する委員会が7割であった。